

はじめのいっぽ

北本市立北小学校
第1学年
6月号
令和7年5月30日

頑張っています！

入学して早2ヶ月。学校生活のリズムがわかるようになり、授業中も休み時間も生き生きとして楽しそうに過ごせるようになりました。給食当番やそうじにも一生懸命取り組み、友だちに優しい言葉をかけてあげている場面も見られます。子供たちが心身ともに元気に生活できるように見守り、支援していきたいと思いをします。



水泳の学習が始まります（7月から）

☆プールに入るときお願い☆

- ①プールセットの用意（先日配付しました「1ねんせいれんらく」（水泳学習）をご覧ください。短時間で着替えるため、タオルキャップの使用を推奨します。
- ②髪の毛の長い子は、安全面と衛生面からゴムひもなどで髪の毛をまとめ、帽子をかぶりやすいようにしておいてください。（ヘアピンは危ないのでつけてこないようにしてください。）
- ③プールがある日には、登校時の天気に関わらずプールカード・プールセットのご用意をお願いします。
- ④見学する場合は、体育着に着替えます。
- ⑤水着・帽子・パンツ・シャツ・靴下などすべての衣類、タオル・バッグ・ビニール袋などすべての持ち物に、必ず名前を書いてください。
- ⑥スウィン北本まではバスで移動します。（3台のバスに分かれて乗車）

- ☆ 水着を着る練習をしますので、**7月1日（火）**にプールセットを持たせてください。
- ☆ プールカードは **7月4日（金）**から記入・捺印して持たせてください。プールの時間割を裏面に載せましたのでご確認ください。記入漏れが一項目でもあった場合は、安全管理上プールに入ることはいけません。学校からの確認連絡はいたしませんのでお気をつけください。
- ☆ 家でも一人で水着を着たり、帽子をかぶったりできるように練習をしてください。髪の毛の長い子は、帽子をかぶるのが難しいです。水着の腰にひもがある場合は体育着のハーフパンツのひものように、自分で縛れるようにするか、ゴムに変えてください。
- ☆ 耳鼻科と眼科の治療は、早めに行い、医師から「プール参加可」の確認をしてください。
- ☆ 水質維持のため絆創膏などをつけたままプールに入ることはいけません。絆創膏を付けている場合は見学となります。
- ☆ 1年生の水泳学習は水慣れを目的とし、水に顔を付ける練習の際にはゴーグルは原則使用しません。ゴーグルの使用はご家庭の判断にお任せしますが、使用する場合は、一人で着用や管理ができるようにしておいてください。学習を楽しく進める上で水に顔を付けられるようにお家でも練習をお願いします。

水泳学習実施日

7月 4日（金） 3・4時間目
11日（金） 3・4時間目

9月 5日（金） 3・4時間目
12日（金） 3・4時間目



6月の生活目標

時こくを守ろう

～長い針が〇〇になるまでに
チャイム着席～

6月の学習予定

国語	・あいうえおであそぼう ・つぼみ ・おもちゃとおもちゃ ・おおきくなった ・おおきなかぶ ・はをへをつかおう ・好きなことなあに	音楽	・はくにのってリズムをうとう ・しろくまのジェンカ ・かたつむり ・ぶん ぶん ぶん ・ことばでリズム ・うみ
算数	・あわせていくつふえるといくつ ・のこりはいくつちがいはいくつ	図工	・ひかりのくにのなかまたち ・さわってまぜてきもちいい
生活	・わくわくどきどきしょうがっこう ・きれいにさいてねわたしのはな ・きせつとなかよし はるなつ	体育	・鉄棒遊び ・走の運動遊び ・マット遊び
道徳	・すみれとあり ・めだかのめぐ ・みらいがかいたえ ・みんなあかちゃんだったよ		

《お知らせ・お願い》

○連絡帳にサインを！6月2日（月）よりお子さんが連絡帳を書きます。

連絡帳は読みづらいところがあるかもしれませんが、必ず毎日目を通して、サインか捺印をお願いいたします。「1ねんせいれんらく」でお知らせすることもありますので、併せてご確認をお願いいたします。また、宿題をしたら、間違いがないかをお子さんと一緒に確認していただき、なるべく早く間違いを直させてください。

連絡帳では、以下のように記載します。

（しゅ）…宿題 （も）…持ち物 （れ）…連絡 （て）…手紙 （か）…家庭数の手紙

○6月の図工で「ひかりのくにのなかまたち」の学習を行います。図工の教科書24、25ページをよく見て、中身が見える透明なビニール袋と、使いたい材料を用意しておいてください。もってくる日は1ねんせいれんらくでお知らせします。

○7月の生活で、「なつをかんじよう」の学習を行います。晴れた日に水遊びなどをして楽しみながら学習を進めていきたいので、マヨネーズやケチャップ等の容器か、ペットボトルのふたに穴をあけたものを1～2個ご準備ください。（大きく名前を書いてください）

○学習用端末タブレットを使い始めたら課題にも取り組みます。主に「スマイルドリル」の算数を活用する予定です。使い始める際には、「1ねんせいれんらく」でお伝えします。